

## 第三期武蔵野市産業振興計画 計画素案へのパブリックコメント対応(案)

通番	計画素案の分野			計画素案 ページ	意見の全文(誤字修正あり)	対応案
	章	項目	テーマ			
1	第1章 はじめに	-	-	1~3	武蔵野市は、私が武蔵野東高等専修学校の卒業生でもあり、教育、誰もが住みやすい武蔵野市を目指して欲しいと思います。	市の最上位計画である長期計画に定める目指すべき姿「誰もが安心して暮らし続けられる魅力と活力があふれるまち」を目指して、個別計画である本計画も運用します。
2	第1章 はじめに	-	-	1~3	『産業振興』を商店会目線で考えながらも、最初の一步を考えて、そこから実現させる難しさは常にあると感じます。 個人的には、消費者・市民はもちろんその線を通しての人との、コミュニティ(きっかけ)造りと考えます。 イベントを行うとしても、『一発屋』で終わらず、継続性・持続性からの発展となるようにして、できればそれが『地域のブランド』になれば良いと思います。非常に難しくもありますが、行政との連携を上手に活かしたいと思いました。	本計画では、各方針の施策においても「つながりの場づくり」について、記載しています。市が商店会も含めた様々な主体と連携していくこと、市が率先して連携を促すことが必要と考えます。「地域のブランド」は、地域の様々な取り組みの中から育まれるものであり、市も一体となって、新たな魅力を創出していくことを考えています。
3	第2章 社会・経済情勢の変化	-	-	4~8	市の予算規模、総予算額に対する商工農観光に係る予算額や比率の記載がない。	コロナ禍の緊急経済対策のように、大きく予算額に影響を及ぼす要因もありますが、経年の変化を理解することも考慮し、資料編に令和元年度から5年度までの決算額(※令和5年度は予算額)を記載します。
4	第2章 社会・経済情勢の変化	-	-	4~8	第二章にある様々な問題点は当然ながら対応しないといけませんが、商店会レベルでは、トホホですね。	商店会が抱える様々な課題には、まずはその問題・課題の明確化が必要と考えています。そのうえで、必要に応じて市と連携した取り組みを行うことで、解決することを目指していきます。そのような観点から、施策6「活力とにぎわいを生み出す商店会(街)・事業者支援」に、地区サポート事業等の伴走型支援について記載しています。
5	第2章 社会・経済情勢の変化	2 少子化による人口減少と高齢者比率の相対的な増加	-	5	何故若者が武蔵野市に移住してこないかをもっと真剣に考えてほしい。 年齢3区分別人口の推移と将来人口を見ても高齢者が増えてるだけで若い人はむしろ減ってませんか？小金井市などは高齢者が増えても生産年齢人口も増えてます。 結局、家賃・税金等が高すぎるので若い子は住む事が出来ないと思う。	ご意見にあるとおり、生産年齢人口の比率は低下が見込まれているため、本計画では、若者がまちとの関わりを持つことができる取り組みや、創業などにチャレンジができるような支援に取り組むことについて、方針2の「地域や学生等と連携して創る産業振興」や方針4の「個性を活かし誰もがチャレンジできる産業振興」で記載しています。 なお、家賃・税金等への対策については、ご意見として承ります。
6	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業の 現況と課題	(1)③都市農業の 魅力の活用	12	市内農業としては、学校給食への納品をしている農家も多く、今後も食育の観点からも給食の市内産農産物供給を促進していく必要があると明記してもらいたい。	ご意見を踏まえて、本計画の個別計画である武蔵野市農業振興基本計画に定める学校給食への市内産農産物の使用についての記述とあわせ、本計画にも「関連計画と連動した農を通しての食育の推進と、市内産農産物の学校給食への提供については、農業振興基本計画で定める使用割合目標の達成を目指し、利用促進を支援していく必要がある」と追記します。
7	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業の 現況と課題	(1)③都市農業の 魅力の活用	12	農業従事者は結局の所、農業だけでは食べていく事が出来ない現状で相続時には税金を払いきれずに畑を売らざるをえない現状をどうにかしないと農家はいずれ全滅します。	施策5「暮らしを豊かにする都市農業の振興」に今後予測される状況について記載しています。農地を残し、活用していくことは必要なことと考え、施策説明では「行政が主体的に取り組むことができる支援の方策を引き続き検討する」と記載しています。
8	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業の 現況と課題	(1)③都市農業の 魅力の活用	12	都市農業、市内の農業に関してです。 市内農業は、災害時の避難や井戸水での災害時使用など、機能が多々ありますが、市民への認知度がかなり低いです。また、市内に農地があることすら知らない方が多くいます。実際に直売等にて多く聞きます。まずは市内農業のアピールを市も巻き込んでもっとしてほしいです。また、都市農業が減っている現状をもっと具体的に周知していくべきです。農地がなくなり、市内農業がなくなった場合どうなるのか、危機感をもって周知すべきです。また、相続税などにより農地が減少している具体的な現実を知らない市民も多々います。そういった現状を自治体レベルで事実を発信し、農地を残す為に、市民を巻き込んだ動きをしていくべきだと思います。	市内農業に関する広報・周知については、個別計画である武蔵野市農業振興基本計画に記載していますが、施策5「暮らしを豊かにする都市農業の振興」においても、「市民と共有」という記載に含まれると考えています。

## 第三期武蔵野市産業振興計画 計画素案へのパブリックコメント対応(案)

通番	計画素案の分野			計画素案 ページ	意見の全文(誤字修正あり)	対応案
	章	項目	テーマ			
9	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業 の現況と課題	(1)③都市農業の 魅力の活用	12	親元にて新規就農する人間への支援金対策。親元に戻り農業を継ごうと思っても当面の生活費を確保することが現実難しい家が多いです。自治体レベルでこれを支援する制度を求めます。	施策5「暮らしを豊かにする都市農業の振興」では「行政が主体的に取り組むことができる支援の方策を引き続き検討する」と記載していることから、ご意見にあるような制度についても今後検討していきます。
10	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業 の現況と課題	(1)③都市農業の 魅力の活用	12	固定資産税対策。これにより生活の厳しい家が多いです。現状を確認していただき、何か対策をしてほしいです。	ご意見として承ります。
11	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業 の現況と課題	(1)③都市農業の 魅力の活用	12	「学校給食への地場野菜」の文言を入れて欲しいです。学校給食への提供は有機野菜をみたい意見も出てますが、地場野菜を中心にした給食をというのを市として声を大にして取り組んで欲しいです。	No.6の回答をご参照ください。
12	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業 の現況と課題	(1)③都市農業の 魅力の活用	12	学校での食育活動。農家が地区別に個々で近隣学校での食育活動を行っています。こういった活動のアピールを自治体として積極的に行って欲しいのが一つ。学校ごとのカリキュラムに入れ込んでもらい組織として食育活動を農家も巻き込み取り組んで欲しいです。	市内農家の活動に関するアピール(広報・周知)についてはNo.8の回答をご参照ください。また、学校での食育に関しましては、ご意見として承ります。
13	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業 の現況と課題	(1)③都市農業の 魅力の活用	12	武蔵野市の特産品開発を自治体と農家で連動して行いたい。	施策5「暮らしを豊かにする都市農業の振興」において、「地元産農産物の付加価値を高める取り組み」への支援について記載しており、ご意見にあるような取り組みも包含するものと考えています。
14	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業 の現況と課題	(1)③都市農業の 魅力の活用	12	農地を残していく為に、極端な意見としては自治体が後継者のいない農地を買い上げ、自治体の持ち物として農家が業務委託契約をして耕作していく。様々な問題はありますが、【相続で農地が減る】このことへの対策をいろんな角度から行うべきです。	本市において農地の維持・保全是重要な課題であり、施策5「暮らしを豊かにする都市農業の振興」において、「行政が主体的に取り組むことができる支援の方策について引き続き検討」と記載しています。
15	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業 の現況と課題	(1)③都市農業の 魅力の活用	12	都市農業の存在を市民に知ってもらう行動、その後に農地を残していく活動、それを各農家、市、JA、都で連携し、国に訴えていくべきかと思えます。	農家・農業に関する広報・周知については、No.8の回答をご参照ください。また関係者・関係機関との連携は、個別計画である武蔵野市農業振興基本計画で定めています。
16	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業 の現況と課題	(2)②子ども・子育て 世代と創るまち	14	市内各農家で学校と連携して授業の一環として畑見学や芋の掘りとり体験など行っており、子供達が畑で土に触れ合う活動をしている。学校給食への市内農産物供給による食育も含めて、市内農地に関しても、子供、子育て世代と関わりを持ち、意見交換できる場の一つとして認識し、考えてもらいたい。	意見交換できる場づくりには、農業・農地も含まれるものと考えています。
17	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業 の現況と課題	(5)安全・安心に対 する意識変化と対応 策の検討	21	昨今、路上喫煙、歩きタバコが目につきます。近年の駅周辺での喫煙所の減少に伴うものなのかは分かりませんが、子育て世代も多く、良好な住環境を目指す上で、この問題に目を背けてはならないと感じます。需要に見合った喫煙所を設置する事や、路上喫煙禁止条例を設ける等の効力のある対策を期待しております。	若者、子育て世代、高齢者、障害のある方、外国人等の誰もが安全・安心に過ごせるハード・ソフト両面での環境づくりが必要であると考え、第3章2(5)「安全・安心に対する意識変化と対応策の検討」に記載しています。
18	第3章 武蔵野市の産業の 特性と課題	2 武蔵野市の産業 の現況と課題	-	-	三鷹駅北口に足りないのは、『ランドマーク』だと考えてます。特色があるようで、無いと思っている人が多い。こじつけでもよいので、何かしらのブランド造りをしたいと思っています。デジタル化も重要だと捉えて、魅力あるブランドを造ることが出来れば、ECやインバウンドへの期待もできるかと思っています。	三鷹駅北口周辺のまちづくりについては、現在関連計画(方針)に基づき検討しています。また、施策2の「新たな価値を生み出すまちづくり」では、それぞれの地域特性を生かした魅力・活力の向上について記載し、今後も新たな魅力づくりを本計画に則して実施していく予定です。

## 第三期武蔵野市産業振興計画 計画素案へのパブリックコメント対応(案)

通番	計画素案の分野			計画素案 ページ	意見の全文(誤字修正あり)	対応案
	章	項目	テーマ			
19	第4章 めざすまちの姿	-	-	22~26	地域の農業を行っている方とのイベントや交流がもっとあるといいなと感じます。実は市内にこれだけの農家さんがいて、活躍している事をもっと広く知って頂く。そして市民の方々が応援(身近で購入)できるような取り組みが増えるといいなと思います。私の地区では小学生が農業体験をしに行ったりはありますが、大人が関与できるような(私が知らないだけかもしれませんが)祭事はあまり目にしないような気がしています。関心のない人でも自然と目に入るような駅前や武蔵境であればプレイス前等にてイベント等があると嬉しいです。市内の農業減少傾向で後継者問題もあることを知ってもらい、次世代の担い手が生まれるような取り組みも積極的に実施頂きたく感じました。	農家・農業に関する広報・周知については、No.8の回答をご参照ください。また、農業に関するイベントについては、市内農業者の方との意見交換や市民の方等のニーズ把握を行いつつ、検討していきます。
20	第4章 めざすまちの姿	-	-	22~26	商店会目線ではありますが、行政との連携を密にすることで、可能性が見えて増えてきたと思う、ここ数年だと思っています。	本計画では、つながり(連携も含む)を重要なテーマと定めており、今後も商店会との連携を密にしていくことは必要なことと考えます。施策6「活力とにぎわいを生み出す商店会(街)・事業者支援」においても、令和5年度から開始した地区サポート事業を展開していくことを記載し、取り組みを拡充することを考えています。
21	第4章 めざすまちの姿	3 各主体が一体となって進める方針と施策	-	24	農業(農業者)の役割を追加し、安全な市内産農産物の供給や災害避難場所としての役割、給食への市内農産物の提供、食育の促進、市内事業関係団体と連携しながら、市の魅力の一つとして農業振興に関わる取り組みを行うことが期待されているとの内容を入れてもらいたい。	本計画の個別計画である武蔵野市農業振興基本計画に記載していますので、ご意見として承ります。
22	第4章 めざすまちの姿	4 つながる場の形成	-	25	25ページのプラットフォームイメージについて、農業者も入れてもらいたい。	ご意見のとおり、プラットフォーム図に農業生産者を加え、修正します。
23	第5章 施策体系及び方針と施策	方針1 武蔵野市の魅力や価値を高める産業振興	-	28~33	産業振興目線での吉祥寺の将来像を掲げる必要を感じる。北口駅前広場の整備以降、吉祥寺へ大きな投資をしていない。このため駅周辺の商店街が活性化していない。特に南口駅前から公会堂までの間の再開発は必須である。権利者間の調整に相当な期間が必要だが、駅、バスターミナル、音楽ホール、商業施設、ホテル、イベント広場等を一体的に開発し、井の頭公園への安全なアクセス経路と災害時の来街者滞留施設を兼ね備えた再開発について、産業振興面から話を進められたい。	吉祥寺パークエリアの今後については検討が進められていますが、ご意見にあるとおり、産業振興面からの関わりも必要なことと考え、施策2「新たな価値を生み出すまちづくり」において、「都市基盤分野の関連計画や関連施策との連携を強化」することを記載しています。
24	第5章 施策体系及び方針と施策	方針1 武蔵野市の魅力や価値を高める産業振興	-	28~33	グットだと思うので、今後多様性に応えられるようにしてほしいと思います。	多様性にも対応した産業の振興を図るために、引き続き関係団体と連携し、各施策に取り組んでいきます。
25	第5章 施策体系及び方針と施策	方針1 武蔵野市の魅力や価値を高める産業振興	施策1 個性豊かなまちの魅力の醸成・発信	29	29ページにて。長年、市やJA、農業者が主催して地域の方に市内農産物のピーアールとして【フレッシュサラダ作戦】や夏と秋の【農産物品評会】というイベントもしているので、支援事業として市内の魅力の一つに入れてもらいたい。	ご意見を踏まえて、施策説明文内に「農業に関するイベント」の文言を追加し、支援事業としてわかるように修正します。
26	第5章 施策体系及び方針と施策	方針1 武蔵野市の魅力や価値を高める産業振興	施策3 豊かで多様な市民文化と産業の連携	31	三鷹北口にあるアニメ会社との連携は継続したい。	市内には複数のアニメ制作会社があり、それ以外にも様々なクリエイティブ産業の集積が見られます。そうした産業との連携は、最上位計画である長期計画においても掲げられている事項であることから、本計画においても継続して取り組んでいくことを考えています。

## 第三期武蔵野市産業振興計画 計画素案へのパブリックコメント対応(案)

通番	計画素案の分野			計画素案 ページ	意見の全文(誤字修正あり)	対応案
	章	項目	テーマ			
27	第5章 施策体系及び方針 と施策	方針1 武蔵野市の 魅力や価値を高め る産業振興	施策5 暮らしを豊 かにする都市農業 の振興	33	33ページ、施策5内で、食育の観点も含めて学校給食への市内産農産物供給について促進等の内容を入れてもらいたい。	本計画の個別計画である武蔵野市農業振興基本計画で記載していますので、ご意見として承ります。
28	第5章 施策体系及び方針 と施策	方針2 地域や学生 等と連携して創る産 業振興	施策8 次代を担う 学生等と連携した新 たな価値創造	37	地域や学生と農業者が学生ボランティアや農業体験、学校での授業など関わり意見を交わす仕組みを促進してもらいたい。	本計画では、各方針の施策においても「つながりの場づくり」について、記載しています。実際の意見交換・交流の場づくりについては、来年度以降に取り組んでいく予定です。
29	第5章 施策体系及び方針 と施策	方針2 地域や学生 等と連携して創る産 業振興	施策8 次代を担う 学生等と連携した新 たな価値創造	37	『商店会＝高齢』なので、学生の若い知識や思考は刺激にもなる。	商店会と学生等の若者世代とが意見交換・交流する場づくりについては、第4章4「つながる場の形成」で記載し、今後進めていくことを考えています。
30	第5章 施策体系及び方針 と施策	方針3 都市の活力 を担う持続可能な産 業振興	施策11 時流や変化 を捉えたデジタル 化・DXの推進	41	古い商店会の問題点でもある、デジタル活用の弱さへの問題点の解決を期待したい。	商店会が抱える様々な課題には、まずはその問題・課題の明確化が必要と考えています。そのうえで、必要に応じて市と連携した取り組みを行うことで、解決することを目指していきます。そのような観点から、施策11の「時流や変化を捉えたデジタル化・DXの推進」には、商店会や事業者への支援について、記載しています。
31	その他	-	-	-	武蔵野市農業振興基本計画がある上で、本計画の武蔵野市産業振興計画についても、市内の魅力の一つとして、農業関連の内容についても増やしてもらいたいと思っています。	他のご意見でご指摘いただいた点も踏まえて、内容の充実を図れるよう修正します。
32	その他	-	-	-	市内公園やイベント箇所について、芝の保護、イベント開催の理念など理由に近年開催場所の使用が難しくなっており、農業(直売)等も含めて産業祭り、各地のイベントなど、地域活性、産業振興ができる場として企画、使用がし易いように使用条件の緩和などを考えるようにして頂きたい。	公共施設等を使用したイベントでは、当該施設の使用条件・規則を遵守する必要があると考えていますが、今後、柔軟な運用については、研究していきます。
33	その他	-	-	-	地域特性上、仕方がないことかもしれないが、吉祥寺周辺だけでなく、境や桜堤など、武蔵野市の西側にももっと目を向けるべきだと感じた。 例えば、西側にも農家の方がいらっしゃるの、そこにおいて農業体験を行うなど、西側の活性化についても考えるべきだと感じた。	本計画は全市を対象としたものである一方で、それぞれの地域が持つ特性を生かすことも必要であると考えています。ご意見も踏まえて、それぞれの施策や取り組みが各地域において展開されているという実感を持っていただけるように各施策を進めていきます。
34	その他	-	-	-	全体的には高評価なので、今後も応援したいと思います。あまり意見が思いつかなくて申し訳ありません。	計画に基づき、引き続き関係団体と連携を図り、まちの魅力を高め、豊かな暮らしを支える産業の振興を図っていきます。
35	その他	-	-	-	様々なことに感謝しながら。今以上の、商店会への協力をお願いします！	今後も、商店会の方をはじめとした関係団体と連携を図り、事業等を進めていきたいと考えています。